

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために  
*Serve to Change Lives*

2021-22年度 RI会長/シェカール・メータ  
RI.D2590ガバナー/小倉 正  
横浜旭RC会長/北澤 正浩

国際ロータリー第2590地区

## 横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NJTS1階/〒241-0821  
TEL.045-465-6702/FAX.045-465-6712  
http://yokohamaasahirc.cho88.com  
Email: asahirc@titan.ocn.ne.jp  
例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル  
(榎岡田屋3階会議室)  
例会日 毎週水曜日/12時30分～1時30分



横浜西部病院へフェイスシールド寄贈



横浜市へ医療機器支援



旭ふれあい区民まつり

2022年3月23日 第2456回例会 VOL. 53 No. 18

- 司会 副SAA 岡田 隆
- 開会点鐘 会長 北澤 正浩
- 出席報告

会員数	22名	本日の出席数	17名
本日の出席率	85.0%	修正出席率	84.21%

### ■オンライン出席者

二宮麻里子、宋

### ■本日の欠席者

中谷、福村

### ■他クラブ出席者

新川 (地区)

### ■ゲスト

古屋明弘 様 (横浜市消防局 旭消防署 署長)

林 悦 様 (米山奨学生)

### ■誕生日祝

佐藤 真吾会員 2.6



### ■ひな祭り 林 悦さん



### ■会長報告

皆様、こんにちは。やっと春めいてきたかと思いましたが、昨日は一転して、みぞれが降る寒さに戻ってしまいました。楽しみにしていた桜の開花は、少し時期が伸びそうです。

さて、昨日の22日に神奈川県における「まん延防止等重点措置」が解除されました。全国的な感染者数はピーク時の半分程度にまで落ち着き、病床使用率や自宅療養者数も低下傾向になりましたので、この制限緩和については歓迎したいと思います。

今回の措置は今年の1月21日から3月21日の実に2か月間もの長いものでした。事業を営む方々にとって、コロナ禍の対応に慣れてきたとは言え、制限が付きまとうのは、やりづらいものです。特に飲食店を営む方は大変なご苦労されたかと思えます。

ロータリークラブも措置の期間中は影響が大きく、ほとんどのクラブで休会になっていたようです。その中で、当クラブは休会せず、ほぼ毎週に例会を開催することができました。これは皆様のご理解とご協力があったからこそ出来たことで、本当に感謝いたします。

コロナはまだ終息したわけではなく、減少したものの、多くの感染者が出ています。今後も感染防止に努め、クラブの運営を続けていきますので、よろしくお願いいたします。

話は変わりますが、先週の16日の23時36分頃、福島県沖を震源とする地震がありました。地震の規模はM7.3と推定され宮城県や福島県で震度6強が観測され、津波注意報も発表されました。深夜の事だったので驚いた方も多かったと思います。私も徐々に強く、長い揺れに、11年前の東日本大震災の記憶が一気に蘇り、ぞっとしました。

地震による被害も深刻で、1名の方がお亡くなりになり、100名近くの重軽傷者が発生しました。また、断水や停電等、インフラ関連の被害も目立ちます。火力発電所の被災により、電力需給が非常に厳しくなったことで、我々が住む関東にも影響が及んでいます。

この度被災にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、亡くなられた方やそのご家族にはお悔やみを申し上げます。

私はこの地震で改めて思うところがありました。それは、当たり前ですが災害はいつやってくるかわからないということです。あの東日本大震災からもう11年が経ちますが、「防災」について再度考える必要があるということです。食料などの備蓄品は十分か、非常用の器具は使えるか、コロナ禍での避難生活の準備をしているかなど、今一度ご家族やご友人、職場などで話し合い、確認してみてください。ほんの少しの振り返りをしておくことで、いざ地震や災害が来た時に、落ち着いて行動できることでしょう。

本日の卓話は、災害防止フォーラムとして横浜市消防局、旭消防署所長の古屋明弘様にお越しいただきました。さきほどの防災への備え等についてもお話しいただけるとのことですの

で、よろしくお願いいたします。

## ■ご挨拶

米山奨学生 林 悦

おはようございます。知らずのうちにロータリーの皆様と二年間を過ごしました。

私は元々中国の境界線にあるとても小さな町に住んでいた子どもでした。親や親戚たちは農民出身で、貧乏であろうか、自分の運命に屈服したであろうか、従姉妹たちは若くて学業を諦めました。そのため、外国に留学し、大学に入った私は家族においてとても幸運な人です。

このことを思い出すと、常に感激な気持ちが生じました。私は頭がいい人ではないです。

高校時代に理科生であったため、成績がとても悪かったです。大学の入試を準備するため、二年間国に帰らなかったです。そして、試験の前に祖母が亡くなりました。頑張って試験を渡しましたが、結局不合格となりました。幸いなのは最後にフェリスに入りました。祖母はこの世界で私は誰よりもすばらしい人と思い込んだ唯一な人です。祖母が亡くなった後私のエネルギーもなくなり、自分の力を疑っていました。このように一年間を過ごしました。二年生の時に私は偶然な機会で文学者になるという夢がありました。このまま堕落してはいけないと思って、必死に勉強し、学校の活動に参加しました。しかし、心の中に「私は高校からもう失敗者だ」「私はいつも無能な人だ」「私はほしいものが手に入れたことがない人だ」という声が回っています。私は三年生と四年生によりまじめに勉強し、夢を叶うために、ロータリー奨学金を申請しました。親からは成功するわけがないだろうと言われました。それにしても、合格しました。それは私の人生で初めて自分の力で自分がほしいものを手に入れたことです。ロータリー奨学金は私の人生を変えました。合格した日の喜びは私は今においても覚えています。その後、私も私の親も私の能力を信じるようになりました。私に大学院にチャレンジする勇気をもらいました。特に、この二年間において毎月落ち込んでいた時もありました。が、例会のためこの一ヶ月において誇りがあることを報告したいと考えれば、毎月実際に自分が納得できる成果が

出たと思っています。怠ることがありませんので、この過程において満足感が生じ、さらに自信になりました。確かに、この一年間二回目の東大入試を準備しましたが、不合格になりました。そして、短い間に明治を準備する精力もなかったため、結果も不合格となりました。しかし、本当に全力で自分の夢のために努力しましたので、悔しいと思わないです。むしろ貴重な思い出を獲得しました。それより最も重要なのは、今回私は自分のことを責めて、疑っていませんでした。本当に必死にロータリーからもらえた大切な自信だから、それを守りたいです。

最後に、この二年間に一緒に過ごしてきた皆様、本当に感謝いたします。宋さんも、本当に色々お世話になりました。

## ■ 2020-21 ロータリー財団グローバル奨学生

赤羽 紗耶

※留学先：英国サセックス大学 専攻：開発学修士  
現在：旧ユーゴスラビア地域の開発プロジェクトに従事  
スポンサークラブ：横浜旭ロータリークラブ

私はグローバル奨学生としてご支援頂いて、イギリスのサセックス大学に留学し、人道的介入の正当性はどうか判断されるべきか、というテーマで修士論文を執筆しました。人道的危機、例えば紛争、民族差別による虐殺、飢饉などの状況では、途上国に先進国が介入することがよくあります。私がケーススタディとして取り上げた、コソボ紛争へのNATOによる介入の例は、非常に特殊な事例であり、現在でもその正当性・是非が議論されています。コソボがユーゴスラビアの一部であった時代には、現在6つの国になっている地域が1つの国とされていました。多くの異なる民族が1つの国という枠組みの中で暮らしていたため、民族的な争いも絶えず起こっていました。セルビア全体で見ればセルビア人が多数派ですが、コソボの地域にはアルバニア人が多く居住しており、そのアルバニア人とセルビア人との間の紛争がコソボ紛争です。コソボは現在、独立を主張していますが、セルビアは認めず、セルビアの一地域にすぎないと主張しています。コソボ紛争への介入の正当性を複雑なものにしている要因の1つが、アルバニア人が民族差別による被害者だとは言え



EUの環境基準を満たすため、自然保護のプロジェクトが多く実施されています。

ないということです。長い間セルビア人と対立してきたアルバニア人は、セルビア人を迫害したり危害を加えたりしたこともありましたが、アルバニア人、セルビア人に関わらず、紛争から20年以上経った今なお、行方不明の家族を探し続けている人たちがいます。

私は現在、旧ユーゴスラビア地域の国々の開発プロジェクトに関わる仕事をしています。アジアやアフリカの途上国に比べて経済的に発展しているセルビアのような国では、EU加入を見据えたプロジェクトが多く、民族対立の中で苦しんでいる人たちは顧みられていないように思います。経済発展や環境保護も非常に重要ですが、過去の歴史やマイノリティとして生きている人々のことを忘れずに、開発に携わっていかねばならないと感じています。

## ■ ニコニコ BOX

安藤 公一／古屋署長様、公務ご多用の中、ようこそお出で頂き、ありがとうございます。卓話宜しくお願い致します。

新川 尚／古屋様、本日は宜しく申し上げます。

田川 富男／古屋消防署様、公務ご多忙の中、来会いただきましてありがとうございます。本日は宜しくお願い致します。

岡田 隆／古屋様、本日の卓話宜しくお願い致します。

北澤 正浩／横浜市消防局 旭消防署署長古屋明弘様、本日はおこしいいただき、ありがとうございます。卓話をよろしくおしいいたします。

二宮 登／古屋明弘様をおむかえして

内田 敏／古屋明弘旭消防署長殿、本日はご多忙の中卓話いただき有難うございます。

佐藤 利明／卓話者に古屋明弘旭消防署長殿を

お迎えして。古屋署長ご多忙の所有難うございます。

佐藤 真吾／①久しぶりの例会場での例会出席です。やっぱり皆さんと直接お会いできるのは良いですね。旭消防署長古屋様はじめ署員の皆様、本日は公務ご多忙の所、当クラブ例会にご出席いただき有り難うございます。

増田嘉一郎／旭消防署古屋署長様、本日の卓話をよろしくお願ひします。

五十嵐 正／旭消防署署長古屋様、本日は卓話よろしくお願ひします。

太田 勝典／古屋消防署長様、ごくろうさまです。

関口 友宏／古屋旭消防署長御一同様を、お迎えして。

市川 慎二／旭消防署長、古屋様、山川様、千原様本日はお忙しい中、まことにありがとうございます。卓話、どうぞ宜しくお願ひ致します。林さん、ようこそ。

■卓話「横浜旭ロータリークラブ防災講演」  
横浜市旭消防署長 古屋 明弘様



入局以来、救助隊員として多くの火災現場・救助現場で活躍した。特別救助隊員時代は、市内救助隊員の指導的立場で活躍するほか、平成7年阪神・淡路大震災、平成12年有珠山噴火災害等、全国の大規模災害に緊急援助隊として派遣されるなどの功績を残している。

◎職務経歴

昭和59年4月1日 横浜市消防局入局

平成25年4月1日 神奈川県警察本部派遣

平成30年4月1日 警防部警防課長

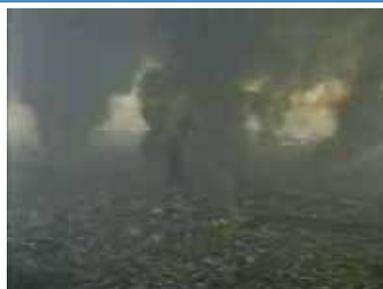
令和2年4月1日 旭消防署長

◎趣味 ラグビー一筋46年

【1】震災対策

横浜市消防局  
YOKOHAMA FIRE BUREAU

阪神淡路大震災



横浜市消防局  
YOKOHAMA FIRE BUREAU

東日本大震災



▷元禄型関東地震による被害想定

死者：3,260人（74人）

避難者数：577,000人（19,000人）

火災による焼失棟数

全焼：77,700棟（880棟）

建物倒壊等による被害被害

総数：112,000棟（6,200棟）

津波による死者数：595人（慶長型地震を採用）

▷減災について理解する

▷地震発生時の対応を理解する

▷台風発生時の対応を理解する

▶地震・風水害対策の基本は・・・ 減災

「減災」のために

・正しい知識を身につけること

・日頃から準備をすること

「地震について」

・いつ発生してもおかしくない

・日本全国どこでも発生する可能性がある

「地震発生後の対応」

・身の安全が第一！・すばやく火の始末

・となり近所の助け合い・避難行動を

「便利な世の中から原始時代へ」

・電話が繋がらない

- ・流通が止まる
  - ・すぐに助けは来ない
- 「地震への備え」
- ・食料、水、生活用品の備蓄（1週間分）
  - ・ライフラインは止まる
  - ・トイレパックは一人1日5回分を3日分
  - ・必要なものは人それぞれ（おむつ、常用薬、眼鏡など・・・）

- ・耐震診断、耐震補強
  - ・家具の固定
  - ・感震ブレーカーの設置等々
- 「風水害について」

- ・大雨、強風、大雪、高潮など
- ・台風だけじゃありません。

「地震と風水害（台風）の違い」  
 台風は到達する「日付・時間」が予測できる。  
 風水害の対策として、まずは自分の住んでいる場所や地域、勤め先のリスクを把握しましょう。  
 「警戒レベルと避難行動」  
 避難情報が出ていたり、身の危険を感じたら速やかに避難を開始しましょう

- ・その他の人も、家族等の連絡、持出品の確認など避難の準備
- 警戒レベル4 / 避難指示＝横浜市が発表（土砂災害警戒情報・氾濫危険情報）
- ・危険な場所から全員避難
  - ・避難場所までの移動が危険と思われる場合は、自宅内などのより安全な場所に避難
- 警戒レベル5 / 緊急安全確保＝横浜市が発表（大雨特別警報・氾濫発生情報）
- ・命の危険！直ちに安全確保！
  - ・災害が発生・切迫しており、命を守るための最善の行動を

## マイタイムラインを作成しましょう



## ハザードマップを確認しよう

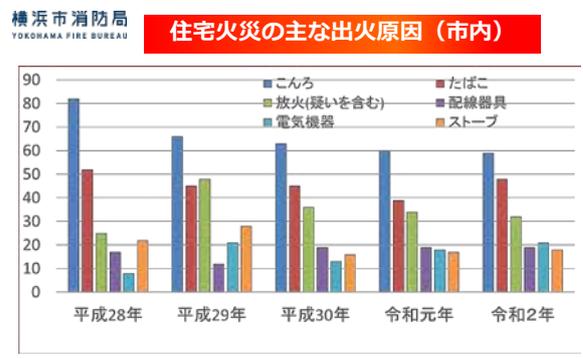


- ・他にも・排水溝、雨どいの掃除
  - ・飛ばされやすいものは家の中へ入れるもしくは固定する。・停電などへの備え
- 是非、実践を！
- ・なるほど！と思うだけでは減災にはつながりません。
  - ・日頃からの備えが大切です！

- 警戒レベル1 / 早期注意情報＝気象庁が発表
- ・災害への心構えを高める
  - ・気象情報等の最新情報に注意
- 警戒レベル2 / 注意報（大雨、洪水）  
＝気象庁が発表
- ・自らの避難行動の確認
  - ・避難情報の把握と避難手段の確認
- 警戒レベル3 / 高齢者等避難＝横浜市が発表（大雨警報・洪水警報・氾濫警戒情報）
- ・避難に時間を要する人とその支援者は、避難を開始

## 【2】出火防止対策

※住宅火災の主な出火原因（市内）



ワースト3  
 🔥1位 コンロ 🔥2位 たばこ 🔥3位 放火(疑いを含む)

### ※コンロ火災



- ・火をつけたらその場を離れない
- ・食用油は、約 370 ～ 380℃になると自然発火。
- ・目を離して 15 分から 20 分後に発火。
- ・発火した炎が周囲にあるものに燃え移ると大きな被害に。
- ・コンロ周りやグリル内はこまめに清掃
- ・グリル内にたまった油に火がつき、火災になることが
- ・グリルを開け、酸素が流入すると火災が拡大。

### ※たばこ火災

兵市消防局  
HAMA FIRE BUREAU

### たばこ火災

吸い殻をそのままゴミ箱に捨てない



- ・ゴミ箱に入れる前に、水に浸すなどして火が完全に消えていることを確認。
- ・寝たばこや灰皿に吸いかけのたばこを放置したことで、たばこが布団等に落下し、火災になることが！

■次回卓話 / 4/13 未定

2022年度2月出席率一覧表

員数	会 員 名	ホームクラブ	他クラブ	出席率	員数	会 員 名	ホームクラブ	他クラブ	出席率
1	安 藤 公 一	100	0	100	14	岡 田 隆	100	0	100
2	福 村 正	33	0	33	15	太 田 勝 典	－出席規定免除－		
3	五十嵐 正	100	0	100	16	佐 藤 真 吾	100	0	100
4	兵 藤 哲 夫	－出席規定免除－			17	佐 藤 利 明	－出席規定免除－		
5	市 川 慎 二	67	33	100	18	関 口 友 宏	100	0	100
6	平 子 智 章	100	0	100	19	宋 謹 衣	67	33	100
7	北 澤 正 浩	100	0	100	20	田 川 富 男	100	0	100
8	増 田 嘉 一 郎	100	0	100	21	吉 原 則 光	－出席規定免除－		
9	目 黒 恵 一	－休会扱い－			22	内 田 敏	－出席規定免除－		
10	中 谷 逸 希	33	0	33	23				
11	新 川 尚	100	0	100	24				
12	二 宮 登	100	0	100	25				
13	二 宮 麻 理 子	100	33	100	26				
例 会 日		2 日		9 日		1 6 日		平均	
例会出席率		$\frac{18}{20}$	90 %	$\frac{15}{20}$	75 %	$\frac{17}{19}$	89.47 %		
修正出席率		$\frac{18}{20}$	90 %	$\frac{17}{20}$	85 %	$\frac{17}{19}$	89.47 %		88.16 %